



『社友会・広島支部
第四回 総会開催』



平成九年度シャープ社友会広島支部の第四回総会が、さる五月二十三日(金) シャープ(株)通信システム事業本部ラポール賀茂で、ご来賓の石川副本部長、樋口本部長室長、中野総務課長のご列席を頂いて開催されました。また同時に元広島事業部に勤務された定準女子社員OBによる「紅葉会」総会も別室で並行して開催されました。

石川副本部長より四月一日付けの会社組織変更に伴う通信システム事業本部とAVシステム事業本部への展開や、平成八年度の決算状況その他激励の言葉も頂きました。昨年の総会以後、女性第一号の新会員も含め十五名の新しい会員が入会され、六月一日現在総会四十三名の組織になりました。総会は遠く九州からも参加頂き、

- 一 平成八年度 事業活動報告
- 二 平成八年度 会計報告・監査報告
- 三 平成八年度 同好会活動報告
- 四 同好会認定・援助金支給手続き説明
- 五 広島支部会則の追加・変更審議
- 六 平成九年度 事業計画と会計予算発表
- 七 質疑応答と提案事項の審議
- 八 新会員の自己紹介、その他

予定の報告・審議・承認事項も終わり、同好会他今後の活発な活動を申し合わせました。総会後は紅葉会のメンバーも一堂に合流し、次回親睦会の相談や和気あいあいの歓談と会食の後、中庭で記念撮影、更に会場を変え同好会主催のボーリング大会で氣勢をあげ、本年度の総会を締め括りました。

尚本年度の役員は支部会則通り留任となりま

- 支部長 山田 順
 - 代表幹事 新田 保
 - 会計担当 石井 叶 会計監査 藤井 次郎
 - 同好会担当 浜川 康 総務担当 吉岡 秀卓
- (記) 広報担当 島田 博之



『春の日帰り遠足』

ドイツの森・クロイネンベルク
去る四月十九日(土)、紅葉会主催の「春期日帰り旅行」に社友会も参加して春うららかな好天の一日、岡山の「ドイツの森・クロイネンベルク」へ一日旅行を楽しみました。

ドイツ特有のビール・ワイン、手造り風のソーセージ・チーズ・ドイツパン等を適宜味わい、のどかな牧場や現地の風情を醸し出す町並みや農村風景の中、ドイツの自然と文化に触れながら散策しました。帰途 観光農園でイチゴ狩りの番外もあり、ご夫婦で参加頂く等社友会の皆様のご協力も頂いて、大変有意義に親睦を深める事が出来ました。社友会の皆様におだてられて企画した日帰り旅行でしたが不行き届きも多々あったと思います。来年は更に素敵な企画で盛り上げたいと思いますのでご期待ください。

紅葉会

今回始めて紅葉会に計画して頂いた春の日帰り旅行には多くの賛同と参加を頂きました。相談の結果、今後社友会主催の「秋の親睦旅行」に加えて、「春の一日親睦旅行」を紅葉会に主催して頂くことになりました。乞うご期待。

社友会幹事会

『社友会・広島支部』

会員数も順次増え間もなく五〇名の大台に近づきつゝあり、通信システム事業本部のご好意により手狭になった本部の社友会室から国道を隔てた第三工場内にゆったりとしたスペースを提供頂き、平素は同好会の溜まり場として利用させて頂いています。昨年の四月より具体的な活動を開始した同好会も、お世話頂くりーダーの方のご尽力により軌道に乗って参りました。近郷の会員の方は是非気軽にお元氣な顔を見せにお越し頂く様、毎週月・水・金の三日間誰かが詰めております。

幹事一同

『ゴルフ同好会云便り』

平成8年10月発足以来、現在会員11名と発展中、会員は東は岡山、西は広島市内、北は鳥取と分布し年齢も12才のキヤップをもっている、更にこのキヤップは年々広がる事でしょう。

東広島市八本松の「お山」を拠点とする本同好会の目的は、ゴルフ愛好者の親睦と健康な体力作りに寄与する事で、平成8年12月第1回顔見せコンペを8名でスタートし、平成9年2月には同好会会則の制定、同3月に会則に準じた第2回コンペを実施、平成9年8月で第5回まで実施することが出来た。次回は9月後半を予定し、更に来年は海外ツアーの話も出ている始末です。



さて成績の方は会則規定により、ハンデキヤップ(H.C)12〜36に分布し来年3月まで互いに技を競い合うことになり、4月にH.C改正を行い新たな目標に向かう事になるでしょう。この様に和気藹々の仲、会員皆さんの顔触れを紹介して終わります。

秋風のもとブレインしてみませんか？
新会員大歓迎！

平成9年6月現在会員名(敬称略)

山田 順	木船 久	嵐 定明
小島 武重	片桐 縣二	山内孝雄
小倉 幹男	佐々木和治	片山 朗
出口 昌孝	車角 裕規	

ゴルフ同好会

お山の幹事 出口

『あるこう会云便り』

六月の定例会は何時ものコースでなく、季節を追う事にして西条プラザに集合、本郷町広島空港隣の「三景園」で満開の紫陽花を愛でながら散策しました。参加者は総勢九名で先ずは腹ごしらえ、紅葉会の皆さんが早朝から手作りしてくださった心の籠もったお弁当をみんなで賞味してからスタートしました。

三景園は文字通り三つのゾーンで構成され、自然林を生かした「山のゾーン」は落差十四メートルの三段の滝ともみじ谷が配置され、次いで山里をイメージし造園された「里のゾーン」は竹林・梅林・ため池(里の池)などがあり、更に「海のゾーン」として大海と中の島群、橋と数寄屋風水上建築(潮見亭)が配されて造園されています。これは宮島を連想した施設で大海は瀬戸内海を表現したもので、三景は山・里・海の三つの風景にちなんで命名された由です。コースの途中で、我々は小高い縁に囲まれた野点席で、眼下に菫蒲の花



を眺めながら一服のお薄を戴き、ユックリとした一時を過ごしました。園内ではクイズあじさいラリーが有って、全問正解者にスピード鏡で賞品がプレゼントされ、我々一行の中にも賞品を貰われた方も有りました。園内の趣が四季折々に変化しますので、秋にもう一度と期待しながら、三景園を後にしました。

歩こう会は、紅葉会メンバーも含めて現在一〇名。第一回目を昨年十一月にスタートしてこの九月で十回目(八月は休止)。原則として毎月第三十曜日の午後一時三十分鏡山公園駐車場へ集まって実施継続中です。体力造りにこだわらず、東広島周辺の庭園や史跡の散策も楽しむ予定ですので、お暇な折り気軽に参加してみてください。

歩こう会幹事・浜川

『ワイプロ・絵手紙 同好会云便り』

当支部の同好会では昨年6月一番最初にまとまって活動を開始したワイプロ同好会ですが、新規に加入者がいる一方、続かなくて消えた人もいて現在の会員数は8名。初級と中級の2クラスに分けて合計月3回開催中です。他の同好会と異なり、言うなれば手取り足取りの指導が必要で、リーダーのご尽力には頭が下がります。皆さん所有のワイプロは当然シャープ製のオンパレードで、中には最新型のカラー、先生方が一番旧式で「いやになっちゃう？」とか。

去る5月の総会時にはそれ迄の成果として、紅葉会の「絵手紙同好会」メンバーのすばらしい力作と一緒に作品の展示を行い、皆様に活動のアップルをさせて頂きました。ほのぼのと心温かい情報が濃縮された手芸とも思える「絵手紙」、四季折り折りの香りも盛りこんで今一層のご活動と、来春にはまた発表会を期待します。

広報担当 島田



「広島工場・A7は昨日」

本年4月シャープのAV事業が再編成され、オーディオ(事)が栃木が本拠となるAVシステム事業本部の傘下に編入されました。長らく音響/オーディオの大看板の下で育った我々広島OBには何となく一抹の淋しさを感じる次第ですが、去る6月17日業界紙電波新聞に最近の広島工場のルポ記事がありましたのでご紹介いたします。

思いおこせば、30年前の昭和42年 音響専門工場としてトランジスタラジオの生産をスタートした広島工場へ、その後大阪の平野工場からテープレコーダーやチューナー・アンプの生産が、そしてテレビの栃木工場からステレオやレコードプレイヤーの生産が、名実共に 音響専門工場として集結したのは今から25年前の昭和47年前後でした。

設計もさることながらコストコストで痛めつけられた技術の人、数と納期に追われ続けた生産の人、造った尻から後のフォローに走り回った品質の人、数あるオーディオ専門メーカーに喰い込まんと汗を流した営業の人、それぞれの立場で苦楽の思い出は尽きないのではないかと思います。

年代は省略しますが、当時オーディオの花形になりつつあったラジカセ。市場をアッと云わずべく事業部挙げてのプロジェクトを編成し、設計の段階から出荷迄の目標(残)日数を工場内の日めくり表示板に掲示しながら進めた。GF123。頭出し選曲の元祖

「一発選曲」のキャッチフレーズでシャープオーディオの存在を内外にとどろかせた製品でありました。続いて これもダブルカセットの元祖となつたザ・サーチャーW・GF808、2台のテープメカを連動させ、本体からはみ

出すんばかりの4スピーカーステレオタイプ。子供では抱え切れない大型のポータブルながら、そのド迫力に当分の間内外の市場を席巻したものでした。

一方、居間にデンと居座るコンソールやボックス型の据え置きタイプステレオはCD-4方式の4チャンネルステレオ・GS19200。をビークに順次デスクトップの卓上タイプに変わり、ヨーロッパで当たりをとなつたミュージックセンター・GS1500H。とその変り型がコンペヤーにギッシリ並ぶ時期が続きました。

国内市場はいわゆる「オーディオマニャ」と称するユーザーを対象に、「オーディオ専門メーカー」がコンポネットワークタイプのステレオを中心に市場の所要所を押さえていきましたが、広島工場は勇敢にもコンポ#3000番シリーズや人造大理石をベースにした。RP13500。最高級木目ツ

シャープ 広島工場



熊谷 常務

東広島市にシャープが工場を設けたのが三十年前の昭和四十二年、大阪の八尾工場(現電化システム事業本部)が手狭にな

広島に拠点 多彩な生産品目

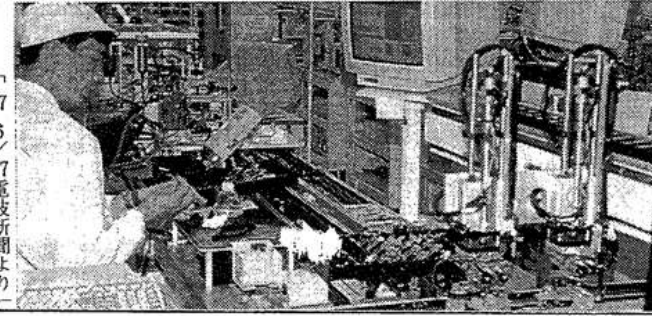
ステム事業本部(栃木県矢板市の傘下に入った。通信システム事業本部は傘下、パーソナル通信事業部、ビジ

移動体通信 FAX・MDなど

売上げ、毎年2ケタ増

三事業部の生産品は、国内/ミニコンボ十五万台、MDP/レーザ二十万台の規模。これらの商品は、多くの家電商品のなかでも、価格競争の激しい代産商品であり、またグローバル生産が進んだ商品、売上げ拡大は、このまま厳しい条件下での成果でもあった。

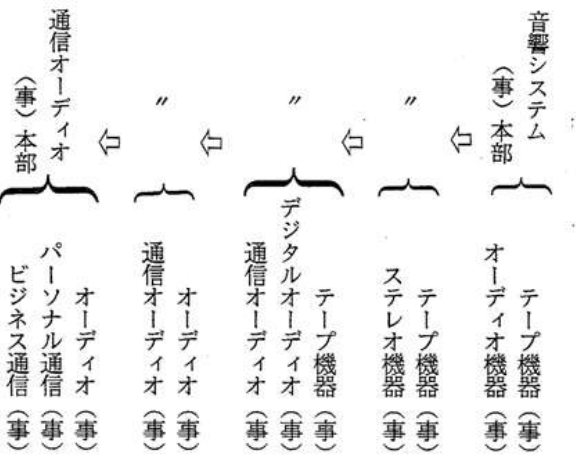
四十億円に達し、一七％の前年度増を続けています。



機械化が進む工場ライン

97.6/17電波新聞より

基板使用のスピーカーボックス・CP19000。等 技術陣の総力を結集した商品を送り出していきました。利益や台数は大変苦しいものでしたが、営業の第一線も必死に頑張ってくれました。若者の携帯必需品でありS社の製品が溢れる通称ウォークマン、軽薄短小を競い合う中、重量100gを初めて切った。JCK99。、たまに電車の中などで出くわしたその日は一日気分が良かったものです。



と変わってこの4月、通信システム(事)本とAVシステム(事)本に再編された訳ですが、AVのMDもこれからの爆発的な幕開け!是非 頑張っ頂きたいものです。

頑張れ!通信
頑張れ!AV
頑張れ!MD

MD シャープマン!

広報担当 島田

『秋期親睦旅行の案内』

熊本阿蘇

既にご案内の通り、紅葉会合同の秋期親睦旅行は、九州のシンボル阿蘇山、観光と熊本の本奥敷、菊池温泉、に決まりました。

今回別府とか湯布院とか、数ある有名温泉より菊池温泉を選んだのは、限りある予算で出来るだけ豪華な料理をと、言うなれば名を捨て実を取ろうとする幹事さんの計らいかも。加藤清正が築いたと言われる熊本城や、かの名園水前寺公園もさることながら、熊本城周辺には佐々木小次郎が巖流島で対決した二刀流宮本武蔵ゆかりの跡が数多くあります。

物の本によれば、この石の上で武蔵が座禅を組んだと言われる『武蔵の座禅石』、この寺に籠もって兵法の極意『五輪書』を書いたと言われる『雲巖禪寺』、甲冑・太刀姿で埋められている『武蔵塚』、肖像画や武蔵ゆかりの遺品や資料が展示されている『島田美術館』その他いくつか武蔵ゆかりの跡が点在するとか。どこ迄巡れるかは行ってお楽しみ。

バスの疲れを菊池のお湯と懇親会で癒して翌日は九州の『へん』阿蘇へ。九州は太古の昔南北2つの島に分かれていて、分かれ目の海中から阿蘇火山が噴出して一体の九州になったとか。

ロープウェイで昇る山頂からの展望は、不気味に噴煙を上げる火口は言うまでもなく、雄大で美しく広がる阿蘇山系とその外輪山に心身ともにリフレッシュされるものと期待。阿蘇山周辺に至る所から湧き出る温泉群と名水が有名。近年古くからの温泉郷に加えて大規模な物産工芸村や健康スポーツ温泉センターが進出して来た。阿蘇山頂への途中、その一つ『阿蘇ファームランド』で和紙・ガラス・染織・オルゴール・押し花など工芸物産の製造見学や手造り体験をする。又山頂からの帰りには、名水百選の一つで

シャープ社友会広島支部名簿

〔連絡事項〕※印新入会員：重松氏、恒富氏、車角氏(6月)、今村氏(8月)、小寺氏(9月)

平成9年9月11日 駐
電話番号 社給/NO.

Table with columns: No., 氏名, シメイ, 郵便番号, 住所, 電話番号, 社給/NO. Rows 1-50 listing members and their details.

住所・電話番号は個人情報保護のため削除しています。

『第二回ボーリング大会』

開催のお知らせ

既にご案内の通りボーリング同好会では第三回ボーリング大会を開催します。未経験の方も大歓迎多数のご参加をお待ちします。

開催日時 平成九年十月五日(日)

※10時(開始)〜12時頃

開催場所 東広島市西条町 加茂ホール

参加費用 2,000円(シニア賞品代含む)

参加申込 同好会リーダー 吉岡秀卓迄

編集後記

大変遅くなりましたが『ひびき』第8号をお届けします。会員の方のご意見・ご提案等奮って寄稿下さいます様お願い致します。

送り先

東広島市八本松町飯田2丁目13番1号 シャープ株式会社・通信システム事業本部 総務部気付「シャープ社友会広島支部」